

# 灯



最近の日本はどうにも思苦しく窮屈な感じがして仕方がない。先年の高校未履修問題もあれほどの大騒ぎが必要だったのだろうか。

生徒に責任は全くないの  
で、三年生に奇妙な補習でお茶を濁すようなことはせず、

大きな配慮で卒業させ、二年生から

改善すればよかつた。そうすれば校  
長の自殺者を出さ  
ずに済んだ。マス  
ア

コミは騒ぎすぎ、

文科省は解決方法

を間違えた、と今でも思っている。

ある精神科医から聞いたのだが、健康な人は物事に対してアバウトな考え方ができる。一方、病気に悩んでいる人は細部にこだわり、ゆとりのある考え方ができにくい。そのうだ。なるほどと感じたが、

未履修問題騒動などをみると日本社会が少々病的で、ゆとりをなくしているのでは、と感じる。そのほか、賞味期限問題、個人情報保護法問題、野球特待生問題、セクハラ、パワハラ問題等々。

それぞれに黒白をつけることは可能だが人間のやること、多少アバウトな部分もやむを得ないのでは、と個人



草野 義輔

的には思う。もちろん採用試験の得点改ざんなど絶対許されないが「ここはこの程度で」を許さない窮屈な日本は、ある意味で病的になってはいないだろうか。最近の理不尽な事件もこの窮屈さが一因ではないかと思えてならない。

おおらかな新年を迎えたいものだ。

(昭和学園高校理事長・日田市)